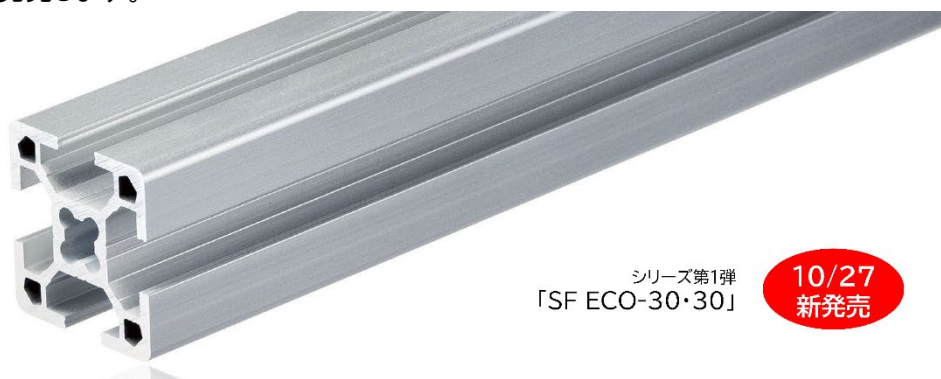


報道関係各位

従来の品質はそのままに、環境性能・軽さ・価格を追求した循環型低炭素アルミフレーム、誕生。

アルミスクラップを 100%原料とした「プレミアムエコロジー」シリーズ、10 月 27 日より順次発売

FA(ファクトリーオートメーション)向けアルミプロファイルの大手メーカーである SUS(エスユウエス)株式会社(本社:静岡県静岡市、代表取締役社長:石田琢志、以下、SUS)は、自社製品由来のアルミスクラップを 100%原料とした循環型低炭素アルミフレーム「プレミアムエコロジー」シリーズを開発しました。10 月 27 日より主力の SF30 サイズを皮切りに、順次発売します。



シリーズ第1弾
「SF ECO-30・30」

10/27
新発売

プレミアムエコロジーシリーズは、自社の製造工程で発生した端材と、お客さまから回収した使用済みの当社製品由来のアルミスクラップを 100%原料とした、高品質な自社製再生ビレットを使用した循環型低炭素アルミフレームです。従来フレームと同等の品質を保持しながら既存パーツ類との互換性を確保しており、既存の設計や設備を変更せず従来品と置き換えることが可能です。品質、使い勝手の良さはそのままに、新たな環境価値を提供します。

【1】Scope3 削減・環境評価改善に寄与。スクラップ原料 100%の低炭素アルミフレーム

「プレミアムエコロジー」フレームの原料になるのは、自社の製造工程で発生した端材と、お客さまから回収した使用済みの当社製品由来のアルミスクラップ。成分管理されたスクラップを原料とした、高品質な自社製の再生ビレットを採用しています。一般に、再生アルミの製造に必要なエネルギーは新地金を製造する場合のわずか 3%程度とされています。アルミスクラップを再生利用することで、原材料製造時の環境負荷低減に貢献する循環型の低炭素アルミフレームを開発しました。サステナブルで低炭素な「プレミアムエコロジー」フレームは、導入企業の Scope3(間接排出)削減や環境評価改善に寄与します。



【2】輸送や組立の負担を軽減。断面設計の最適化による「最大 5%の軽量化」

自社製品由来の高品質スクラップを使用することで、新地金を使用した従来品と同等の機械的特性(素材の強度・硬度・耐久性など)を実現しました。さらに、CAE 解析によるフレーム断面のトポロジー最適化(薄肉化)で、従来品と同等の曲げ剛性(断面二次モーメント)も保持したうえで、「最大 5%の軽量化」を実現しました。これにより、構造信頼性を損なうことなく、輸送時や組立時の負荷軽減にも貢献します。

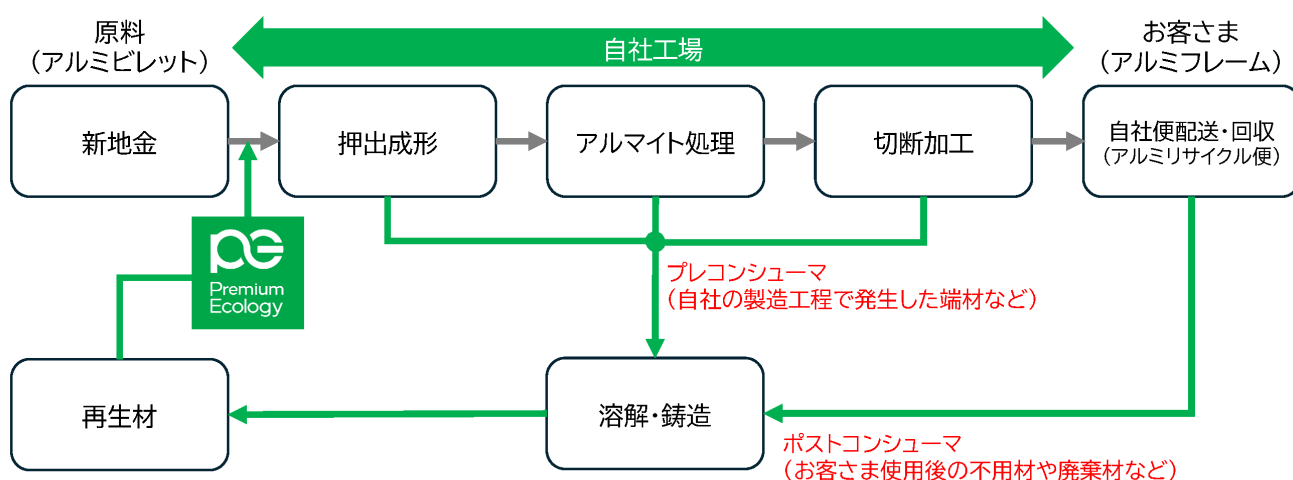


【3】 自社一貫体制と薄肉化で、従来品比約 15%のコストダウンを実現

薄肉・軽量化によるアルミ使用量の削減に加え、「自社一貫体制」による水平リサイクルで中間コストを削減し、従来品比約 15%のコストダウンを実現しました。自社配送網を活用した当社独自の「アルミリサイクル便」により、お客さまから使用済みの当社製品を効率的に回収。回収した不用品と自社の製造工程で発生した端材を原料に、高品質な再生ビレットの鋳造から、押出成形、アルマイト処理までを一貫して自社で行います。これにより、環境配慮型製品としての付加価値を備えながら、導入しやすい価格帯での提供を実現しました。

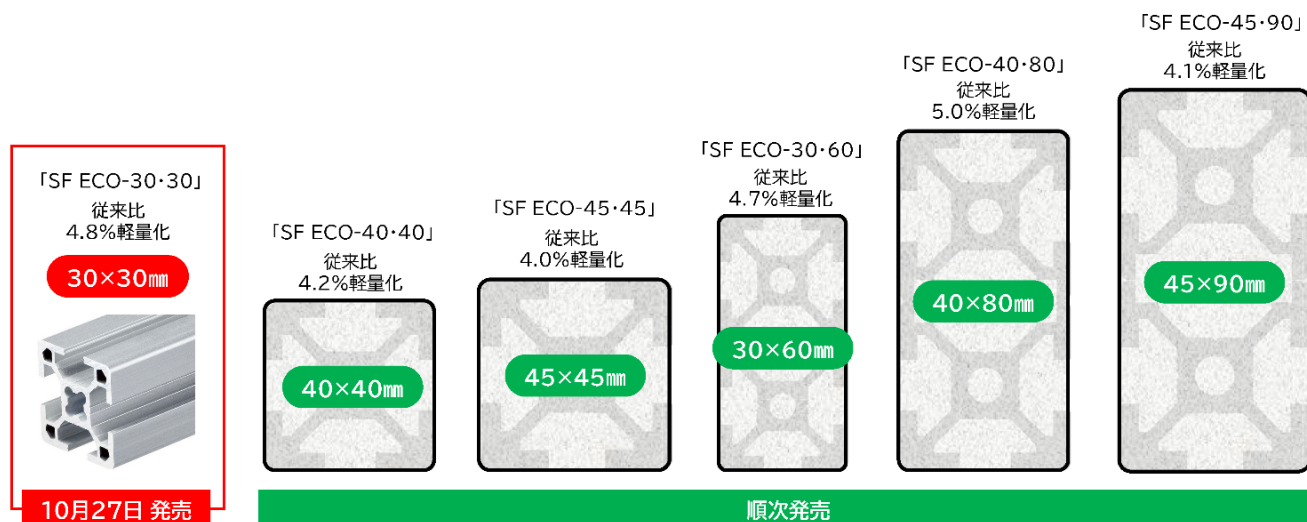


〈自社一貫体制による水平リサイクルスキーム〉



■ 「プレミアムエコロジー」シリーズ 第1弾 「SF ECO」 ラインアップ

本シリーズの第1弾として、自動機や製造ラインのカバーリング、作業台、シューターなど、幅広い FA 機器に利用されている角型アルミ構造材「SF」に、「プレミアムエコロジー」シリーズの6種類をラインアップ。10月27日の「SF ECO-30・30」発売を皮切りに、順次ラインアップを拡大していきます。



※ブラケットやコネクタ等、各種パーツは既存製品をそのまま使用いただけます。

※曲げ剛性・重量は当社従来品 (SF2) との比較によるものです。

※詳細な寸法・性能仕様については、当社 FA サイト (<https://fa.sus.co.jp/>) をご参照ください。

〈参考資料〉

■開発背景 — 製造工程を通じた「環境対策」という新たなニーズ

持続可能な社会の実現に向け、近年、製造業では、自社の直接排出量だけでなく、購入部材を含むサプライチェーン全体の温室効果ガス排出量の把握・削減が重要になっています。今後は大企業を中心に、より一層、CFP(カーボンフットプリント)の可視化や、Scope3(間接排出)排出量の算定・開示^(※1)と、その削減に向けた取り組みが進んでいきます。

Scope3 のカテゴリ 1 の「購入部材やサービス」やカテゴリ 2 の「資本財」に該当する購入部材、生産設備、自動化装置についても、排出量の把握や削減は重要なテーマです。製造現場で使用する個々の構造材の環境性能が、企業全体の環境指標や評価に影響します。

(※1) SSBJ 基準に準拠したサステナビリティ情報開示は、2027 年 3 月期から、時価総額 3 兆円以上のプライム市場上場企業を対象に段階的に適用されます。同基準の気候関連開示には、Scope3 排出量が含まれます。



構造材の環境性能が、企業の環境評価を左右する時代へ

■独自の水平リサイクルスキームを通じて誕生した新製品「プレミアムエコロジー」シリーズ

こうした将来的な環境ニーズを見据えて開発したのが、「プレミアムエコロジー」シリーズです。当社独自の水平リサイクルスキーム「アルミリサイクル便」^(※2)を活用し、お客さまから使用済みの当社製品を効率的に回収します。回収した不用材と自社の製造工程で発生した端材を原料に、高品質な「再生ビレット」を鋳造し、「プレミアムエコロジー」シリーズへと展開しています。

一般に、アルミの再生ビレットの製造に必要なエネルギーは、新地金を製造する場合の約 3%とされています。また、原料となる鉱石の採掘が不要となり、原産地からの長距離輸送に伴う環境負荷の低減にもつながります。アルミスクラップの再生利用は、サステナブルな社会の実現に貢献します。自社製品由来のアルミスクラップを 100%原料とした「プレミアムエコロジー」シリーズは、導入企業の環境評価改善にも寄与する循環型の低炭素アルミフレームです。

(※2) SUS では不用材引き取りサービス「アルミリサイクル便」を 2025 年 10 月より本格始動し、水平リサイクルを促進しています

■さらなる環境価値の向上に向けて — CFP 算定と可視化への取り組み

SUS は、確かな品質はそのままに、環境性能・軽量性・経済性という新たな価値を提供する「プレミアムエコロジー」シリーズの展開を通じて、アルミ資源の循環利用を一段と推進するとともに、製品単位での環境価値の可視化にも取り組んでまいります。今後、「プレミアムエコロジー」シリーズの CFP(カーボンフットプリント)の算定を進め、CO₂排出量の可視化とレポート発行に取り組んでいきます。

SUS は、「プレミアムエコロジー」シリーズを通じて、使用済みのアルミフレームを回収・再生し、新たなアルミフレームとして循環させる「Frame to Frame」のものづくりを推進します。資源の有効活用と環境負荷の低減を通じて、持続可能な社会の実現に取り組んでまいります。

■ SUS(エスユウエス)株式会社 概要

本 社： 静岡県静岡市駿河区南町 14-25 エスパティオ 6F
設 立： 1992 年 6 月 19 日
資 本 金： 2 億 9,000 万円
売 上 高： 340 億 7,000 万円(2026 年 2 月期連結売上 単体では 284 億 7,000 万円)
従業員数： 1,099 名 (内、正社員 942 名。2026 年 10 月現在)
事業内容： FA 向け機械装置およびユニット機器製品の設計・開発・製造・販売。
アルミ製住宅および建築用アルミ構造材の設計・開発・製造・販売。
アルミ製家具およびアルミ建材の設計・開発・製造・販売。
U R L: <https://www.sus.co.jp/>

【本リリースに関する報道関係者からのお問い合わせ先】

SUS東京広報センター (アズ・ワールドコム ジャパン(株)内) 担当：大内・齋藤
TEL：03-5005-0281 FAX：03-5005-0282 E-Mail：sus-pr@azw.co.jp

【その他、SUSに関するお問い合わせ】

SUS株式会社 広報担当：三輪・山田
TEL：080-7136-7951 (三輪携帯)、03-5652-2395 (東京事業所)
E-Mail：miwa-shinichiro@sus.co.jp (三輪)、yamada-a@sus.co.jp (山田)